## 平成27年度 全国学力・学習状況調査の結果について

平成19年、全国学力・学習状況調査がスタートし、今年で9年目となりました。調査開始時、網走市の子どもたちの平均正答率と全国の平均正答率の差が、10ポイント以上下回る教科もありましたが、その差は年々縮まり、網走市の子どもたちの平均正答率が全国の平均正答率を上回る教科も見られるようになり、今年度は中学校の「国語A」で、全国を上回りました。しかし、依然として課題がみられます。

今後、さらに子どもたちに必要な力を見極め、『確かな学力』をつけることができるよう、引き 続き、網走市教育委員会をはじめ網走市内小中学校で取り組んでいく必要があります。

これらのことを踏まえ、網走市教育委員会としては、これまでの学力向上の取組を広く地域、 保護者に理解してもらい、学力の課題について共有し、学校、地域、保護者が一丸となって学力 向上に取り組むため、網走市学力向上推進委員会とともに分析を行った市内小・中学校全体の調 査結果について、今後の方策とともに公表します。

## I. 調査の概要

#### 1. 調査の目的

- 〇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ○学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 〇以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- **2. 実施日** 平成27年4月21日(火)
- 3. 調査の対象学校と対象学年の児童生徒数【悉皆調査】
  - 小学校 9校(網走小学校、中央小学校、西小学校、南小学校、潮見小学校、東小学校、 白鳥台小学校、西が丘小学校、呼人小学校)
  - 中学校 6校(第一中学校、第二中学校、第三中学校、第四中学校、第五中学校、 呼人中学校)

児童生徒数 小学校第6学年 308名 中学校第3学年 310名

#### 4. 調査の内容

- ①教科に関する調査(国語、算数・数学、理科)
  - ・主として「知識」に関する問題「国語A、算数A・数学A]
  - ・主として「活用」に関する問題[国語B、算数B・数学B]
  - ※ 理科は平成24年度以来3年ぶりに実施。また、(A)と(B)を一体的に出題。
- ②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
  - ・児童生徒に対する調査・学校に対する調査

## 2. 結果の概要

## (1) 平成27年度 各教科の平均正答率・平均正答数

小学校	領 域	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	4	中学校	領 域	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
小子仪	問題数	14問	9問	16問	13問	24問	14	1子収	問題数	33問	9問	36問	15問	25問
平均	網走	69.0	61.2	71.3	43.3	58.7	4	7 均	網走	76.0	65.1	62.4	38,3	51.8
正答率	道	68.1	63.0	72.3	42.5	59.3	Ī	E答率	道	75.8	65.7	63.0	39.7	53.8
(木゜イント)	玉	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8	(*	<b>ነ</b> °	玉	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0
全道。	との差	0.9	-1.8	-1.0	0.8	-0.6		全道と	_の差	0.2	-0.6	-0.6	-1.4	-2.0
全国の	との差	-1.0	-4.2	-3.9	-1.7	-2.1		全国と	_の差	0.2	-0.7	-2.0	-3.3	-1.2
平 均	網走	9.7問	5.5問	11.4問	5.6問	14.1問	4	7 均	網走	25.1問	5.9問	22.5問	5.8問	12.9問
正答数	道	9.5問	5.7問	11.6問	5.5問	14.2問		E答数	道	25.0問	5.9問	22.7問	6.0問	13.3問
(問)	玉	9.8問	5.9問	12.0問	5.9問	14.6問		(問)	玉	25.0問	5.9問	23.2問	6.2問	13.3問
全道。	との差	0.2問	-0.2問	-0.2問	0.1問	-0.1問		全道と	_の差	0.1問	O問	-0.2問	-0.2問	-0.4問
全国の	との差	-0.1問	-0.4問	-0.6問	-0.3問	-0.5問		全国と	_の差	0.1問	O問	-0.7問	-0.4問	-0.4問

<sup>※</sup>平均正答率(ポイント) ~ 各教科それぞれの平均正答数を設問数で割った値の百分率(概数)

#### (2)全国平均正答率との比較

【網走市内の小学校、中学校の平均正答率は、下の表の網掛けの範囲に分布しています。】

[	国 語 A		国語B	算 数 A	算 数 B	理科	
相当高い	7P以上高い						
高い	5P以上7P未満高い						
やや高い	3P以上5P未満高い						
ほぼ同様上位	1 P以上3 P未満高い						
同 様	1 P未満の差	0		0	0	0	0
ほぼ同様下位	1 P以上3 P未満低い	*	,	<b>♦</b>	<b>♦</b>	*	<b>*</b> *
やや低い	3P以上5P未満低い			*	*		
低い	5P以上7P未満低い						
相当低い	7P以上低い						

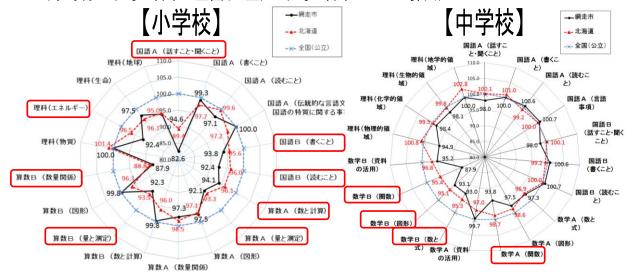
[	国 語 A		国 語 B		数 学 A	数 学 B	理科	
相当高い	7P以上高い							
高い	5P以上7P未満高い							
やや高い	3P以上5P未満高い							
ほぼ同様上位	1 P以上3 P未満高い							
同様	1 P未満の差	<b>*</b> 0	$\sim$	0	×	0	0	<b>\$</b> 0
ほぼ同様下位	1 P以上3 P未満低い					<b>*</b> *	<b>♦</b>	*
やや低い	3P以上5P未満低い						*	
低い	5P以上7P未満低い							
相当低い	7P以上低い							

※全国平均正答率と比較し、その差を9段階で示したもの

#### (3)各教科領域別の状況 (レーダーチャート)

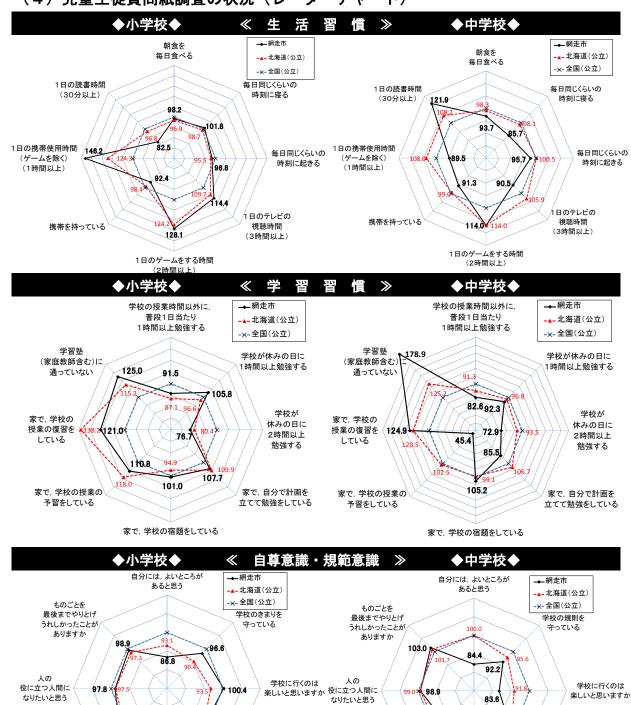
#### ◆小学校◆ ≪ 各教科領域別の状況 ≫ ◆中学校◆

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの (市町村の平均正答率:全国(公立)の平均正答率×100で算出)



平成27年度 全国·学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 2 】

#### (4) 児童生徒質問紙調査の状況 (レーダーチャート)



#### 93.0 97.6 105.6 いじめは いじめは 将来の夢や 将来の夢や どんな理由があっても 102.2 どんな理由があっても 101.2 目標を持っていますか 目標を持っていますか いけないことだと思う いけないことだと思う 人の気持ちが分かる 人の気持ちが分かる 人間になりたいと思う

#### 【 児童生徒質問紙調査に見られる特徴 】

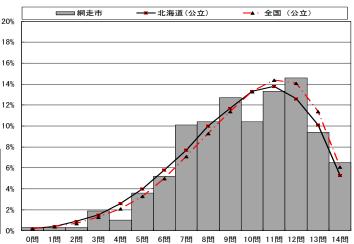
- 「家で学校の宿題をする」児童生徒の割合は、全国に比べやや高い。
- ・「1日に2時間以上ゲームをする」児童生徒の割合は、全国に比べ高い。
- 「学校の授業時間以外に、普段1時間以上勉強する」児童生徒の割合は、全国に比べやや低い。
- ·「自分にはよいところがあると思う」という自尊感情は、児童生徒とも全国に比べ低い。

## 3. 教科に関する調査

## O 小学校国語A

			_
【国語A】	平均 正答率	平均正答数 (14問中)	1:
網走市	69. 0	9. 7問	1
北海道	68. 1	9. 5問	1.
全 国	70. 0	9.8問	10

国語Aの平均正答率は 69.0 ポイントで、 全国を 1.0 ポイント下回っている。一方、 北海道を 0.9 ポイント上回っている。



設問別集計結果	設情	問別	集	計	結	果
---------	----	----	---	---	---	---

DX INJ /	"元 和 和 不																
				評価		観点	<u></u>	問題	題形	纣		正答率	椞(%)		無解答率		%)
設問番号	設 問 の 概 要	出題の趣旨	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	く能	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	網走市	全国との比較	北海道(公立)	全国(公立)	網走市	北海道(公立)	全国(公立)
1-2	漢字を読む (自分の <u>信念</u> をつらぬく)	学年別漢字配当表に示されて いる漢字を正しく読む					0		0		95. 1	-0.9	96. 3	96. 0	0.6	0.8	0.9
2-	文の主語として適切なものを選択する	文の中における主語を捉える					0	0			49. 7	-3.4	47.8	53. 1	0.3	0.6	0.6
2=	文の型として適切なものを選択する	文を構成する主語と述語との 照応関係を捉える					0	0			63. 0	-8. 7	68. 5	71. 7	0.6	0.5	0.5
3	聞き方の説明として適切なものを 選択する	話の内容に対する聞き方を工 夫する		0				0			43.8	-9.2	47. 4	53. 0	0.0	0.5	0.5
4	説明の文章の書き方の工夫として 適切なものを選択する	具体的な事例を挙げて説明す る文章を書く			0			0			85. 4	-0.6	84. 0	86. 0	0.0	0.3	0.3
5 —	コラムの中で筆者の読書体験が書 いてあるまとまりを選択する	新聞のコラムを読んで、表現 の工夫を捉える				0		0			56.8	-2.7	57. 9	59. 5	0.6	1.6	1.6
6	登場人物の関係についての説明と して適切なものを選択する	登場人物の相互関係を捉える				0		0			62. 0	-5.5	66. 1	67. 5	2. 3	2. 5	2.6

#### 【小学校国語Aのポイント】

### ■課題■

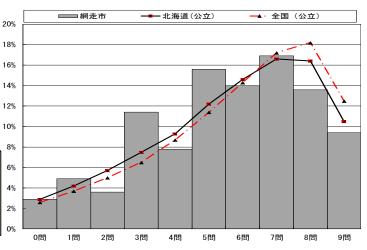
- ▲2二文を構成する主語と 述語との照応関係を捉え る
- ▲3話の内容に対する聞き 方を工夫する
- ▲ 6 登場人物の相互関係 を捉える

- ◆文の中における主語と述語、修飾と非修飾の関係などに注意する
- ◎それぞれの文の中での語句の役割や語句相互の関係に気をつけて、文がどのように組み立てられているかを理解することが大切である。
- ◆目的や意図に応じて聞き方を工夫する
- ◎相手の話の目的や意図を捉えながら内容を十分聞き取るとともに、取り上げられた内容について自分の考えて比べ整理することが大切。
- ◆登場人物の相互関係を捉える
- ◎物語などを読む場合には、時間や場所、問題状況などの設定、情景や場面の様子の変化、登場人物の性格や行動、会話及び心情の変化、事件の展開と解決などの基本的な構成要素を理解していくことが大切である。

O 小学校国語B

【国語B】	平均 正答率	平均正答数 (9問中)
網走市	61. 2	5. 5問
北海道	63. 0	5. 7問
全 国	65. 4	5. 9問

国語Bの平均正答率は 61.2 ポイントで、 全国を 4.2 ポイント下回っている。また、 北海道に比べ 1.8 ポイント下回っている。



設問	<u>削集計結果</u> │		Ι.	== /=		-n L							= />			n ++ /	
				評価			_		題形			正答率			.,,	解答率(	
設問番号	設 問 の 概 要	出題の趣旨	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述法	網走市	全国との比較	北海道(公立)	全国(公立)	網走市	北海道(公立)	全国(公立)
1 —	新聞の割り付けとして適切なもの を選択する	目的や意図に応じ、新聞の割 り付けをする			0			0			72. 4	-2. 2	72.8	74. 6	0.3	0.6	0.5
1 =	見出しの表現の工夫についての説 明として適切なものを選択する	目的や意図に応じ、記事に見出しを付ける			0			0			68.8	-2.0	69. 0	70.8	0.3	0. 7	0.6
1 Ξ	【中田とよさんへのインタビュー の様子】の内容をまとめて書く	目的や意図に応じ、取材した 内容を整理しながら記事を書 く	0		0					0	32. 5	-2. 2	33. 1	34. 7	4. 9	5. 0	4. 0
2 =	【文章】の要旨をまとめて書く	目的に応じ、文章の内容を的 確に押さえながら要旨を捉え る	0		0	0				0	74. 7	-3. 7	77. 0	78. 4	7.8	8. 3	7. 0
2 ≡	楽器の分担の決め方について, 【楽器の分担図】を基にして書く	文章と図とを関係付けて、自 分の考えを書く	0		0	0				0	35. 4	-6. 2	37. 7	41.6	10. 7	12.0	8. 7
3 —	〈絵3〉の場面が始まるまとまり として適切なものを選択する	登場人物の行動を基にして, 場面の移り変わりを捉える				0		0			49. 0	-11. 4	58. 2	60. 4	11.0	10. 5	9. 7
3 =	声に出して読むときの工夫とその 理由を書く	登場人物の気持ちの変化を想 像しながら音読する	0		0	0				0	59. 7	-6. 9	60.6	66. 6	22. 1	19. 3	15. 1

#### 【小学校国語Bのポイント】

#### ■課題■

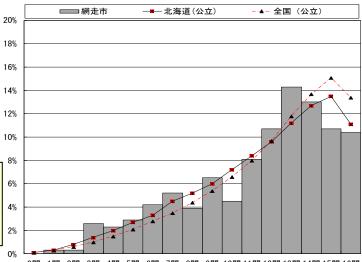
- ▲ 2三 文章と図とを関係 付けて、自分の考えを書
- ▲ 3 一 登場人物の行動を 基にして、場面の移り変 わりを捉える
- ▲3二 登場人物の気持ち の変化を想像しながら音読 する

- ◆文章や図表やグラフなどを関係づけて、自分の考えをまとめる
- ◎図表やグラフなどが添えられた文章を提示し、図表やグラフの内容がどこに取り 上げられているのか、図表やグラフがあることによって文章がどのように分かり やすくなっているのかなど、文章と図表やグラフなどとの関係やその効果をとれ ることができるよう指導することが大切である。
- ◆登場人物の行動や会話<u>、情景を基にして場面の移り変わりを捉える</u>
- ◎各場面の様子を登場人物の行動や会話、情景などの叙述を根拠にしながら的 確に捉えるともに、場面と場面とを関係づけて読む指導が必要である。
- ◆繰り返し音読することで、登場人物の気持ちの変化を捉える
- ◎音読の工夫については、声の大きさや質、読む速さ、間の取り方などの観点を 具体的に示し、児童が繰り返し音読することを通してその観点に気付かせるような 指導が大切である。

## O 小学校算数A

【算数A】	平均 正答率	平均正答数 (16問中)
網走市	71. 3	11. 4問
北海道	72. 3	11.6問
全 国	75. 2	12.0問

算数Aの平均正答率は 71.3 ポイントで、 全国を 3.9 ポイント下回っている。また、 北海道に比べ 1.0 ポイント下回っている。



0問 1問 2問 3問 4問 5問 6問 7問 8問 9問 10問 11問 12問 13問 14問 15問 16問

	設	問	別	集	計	結	郹	Į
--	---	---	---	---	---	---	---	---

HA17-17	77 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 7		T													
			評	価の				題形	式		正答	座(%)		無角	解答率(	%)
設問番号	設 問 の 概 要	出題の趣旨	算数への関心・意欲・態度	的な考え方	や図形についての技	<b>搬曲・</b> 쮍出のA いいに 別図 み 曹 像	選択式	短答式	计分记	網走市	全国との比較	北海道(公立)	全国(公立)	網走市	北海道(公立)	全国(公乜)
1(1)	8.9-0.78の差の概算の結果 として、ふさわしい数値を選ぶ	小数の減法について, 計算の 結果のおよその大きさを捉え ることができる				0	0			64. 6	-6. 4	69. 4	71.0	0. 3	0.6	0.6
2 (2)	6. 79-0. 8を計算する	末尾の位のそろっていない小 数の減法の計算をすることが できる			0			0		64. 6	-4. 9	68. 5	69. 5	1. 0	0.8	0.7
2 (3)	5/9-1/4を計算する	異分母の分数の減法の計算を することができる			0			0		74. 4	-7. 0	77. 6	81.4	1.6	2. 5	1.8
2 (4)	5 / 6 ÷ 7 を計算する	除数が整数である場合の分数 の除法の計算をすることがで きる			0			0		69. 2	-15.0	72. 7	84. 2	8.8	9. 6	4. 1
4 (2)	分度器の目盛りを読み、180°より大きい角の大きさを求める	180° や360° を基に分度器を用いて、180°よりも大きい角の大きさを求めることができる			0			0		46.8	-11. 2	51. 4	58. 0	0.3	0.6	0.5
6(1)	作成途中の直方体の展開図について、残 りの一つの面の長方形の縦と横の辺の長 さを書く	示された見取図の情報を基 に、展開図に必要な面の大き さを読み取ることができる				0		0		71. 1	-4. 3	73. 6	75. 4	2. 3	2. 7	2. 1
6 (2)	作成途中の直方体の展開図について,残りの一つの面を付けてかく辺を選ぶ	見取図と展開図を関連付け て、立体図形の辺や面の位置 関係を理解している				0	0			63. 6	-4. 0	65. 6	67. 6	3. 9	3.8	3.4

#### 【小学校算数Aのポイント】

#### ■課題■

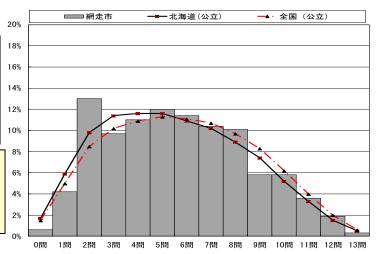
- ▲ 2(3) 5/9-1/4を 計算する(異分母の分数の 減法の計算)
- ▲ 2(4) 5/6÷7を計算 する (除数が整数である場 合の分数の除法の計算)
- ▲ 4(2) 分度器の目盛りを 読み、180°より大きい 角の大きさを求める

- ◆異分母分数の加法及び現法の計算について確実に理解できるようにする
- ◎同じ大きさを表す異分母の分数を、図や和直線によって確認するなど、適宜練習の機会を設け、継続的に指導することが大切である。
- ◆「(分数)÷(整数)」の計算の仕方について確実に理解できるようにする
- ◎分数を整数でわる計算の仕方は、形式的に覚えるだけでなく、既習の分数の乗法、大きさの等しい分数、割り算の計算の決まりなどを基に計算の仕方を考え、確実に理解することが大切である。
- ◆分度器を用いて、核の大きさを正確に測定できるようにする
- ◎180°よりも大きな角を求めるためには、補角を用いた測定方法を判断する活動を取り入れることが大切である。

## 〇 小学校算数B

【算数B】	平均 正答率	平均正答数 (13問中)
網走市	43. 3	5. 6問
北海道	42. 5	5. 5問
全 国	45. 0	5. 9問

算数Bの平均正答率は43.3ポイントで、 全国を1.7ポイント下回っている。一方、 北海道を 0.8 ポイント上回っている。



詜	問	別	果	計	祐	果
		Т				

	7. 朱山 机 木		評	価の	り観	点	問題	題形	式		正答	座(%)		無解答率(%)		
設問番号	設 問 の 概 要	出題の趣旨	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	択	短答式	述	網走市	全国との比較	北海道(公立)	全国(公立)	網走市	北海道(公立)	全国(公立)
2(1)	トマトを7個買うとき、最も安くなる買い方を選び、そのときの代金を書く	単位量当たりの大きさを用いて、目 的に応じた買物の仕方を選択し、代 金を求めることができる			0			0		61.0	-3.8	61.0	64. 8	0.0	0.4	0.3
	20%増量した商品の内容量が480m Lであるとき、増量前の内容量を求める 式と答えを書く	示された情報から基準量を求める場面と捉え、比較量と割合から基準量 を求めることができる		0				0		7.8	-5. 3	8. 9	13. 1	6.8	5. 8	4. 5
	示された割り引き後の値段の求め方の中から誤りを見いだし、正しい求め方と答えを書く	示された割り引き後の値段の求め方 の中から誤りを指摘し、正しい求め 方と答えを記述できる		0					0	44. 5	-6. 5	44. 7	51. 0	15. 6	16. 2	12.8
3 (2)	合同な二つの三角形を巻き尺でつくったときに、⑦の角が30°になるわけを書く			0					0	44. 5	-4. 6	43. 7	49. 1	23. 4	25. 2	18. 9
4(1)	四つの数を四捨五入して、千の位までの およその数に表し、それらの数の和を求 める式と答えを書く	四捨五入して千の位までのおよその 数にして計算することができる			0			0		49. 7	-2.9	49. 9	52. 6	2. 6	3. 0	2. 4
	示された図形の色がついた部分の面積を 求める	条件を変更した場面に面積を2等分する考えを適用して、示された部分の面積を求めることができる		0				0		40. 3	-7. 5	43.8	47. 8	20.5	21. 4	17. 3

## 【小学校算数Bのポイント】

#### ■課題■

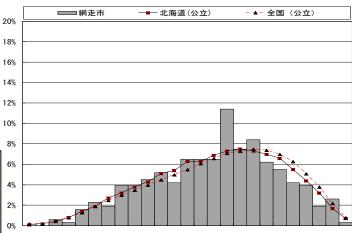
- ▲ 2(2) 示された情報から 基準量を求める場面と捉 え、比較量と割合から基準 量を求める
- ▲ 2(3) 示された割り引き 後の値段の求め方の中から 誤りを指摘し、正しい求め 方と答えを記述する
- ▲ 5(2) 条件を変更した 場面に面積を2等分する 考えを適用して示された 部分の面積を求める

- ◆ <u>示された情報から基準量と比較量、割合の</u>関係を正しく捉え、基準量 正しく求めることができるようにする
- ◎図や数直線に表すことなどを通して数量関係を整理し、基準量を求め ることができるようにすることが大切である。
- ◆考えを批判的に考察し、考えの妥当性を評価するとともに、それを基 に考えを表現し直すことができるようにする
- ◎考えが誤りやすい場面を取り上げ、自分の考えを振り返るように促す など、考えを批判的に考察する機会を設けることが大切である。
- ◆示された考えを基に、条件を変更した場面での考察・処理ができるようにする
- ◎児童が目的意識を持って主体的に取り組む活動を設けること、場面や 数値などの条件を変えて発展的に考察していくことができるよう教材を 工夫することも大切である。

〇 小学校理科

【理科】	平均 正答率	平均正答数 (24問中)
網走市	58. 7	14.1問
北海道	59. 3	14. 2問
全 国	60.8	14.6問

小学校理科の平均正答率は 58.7 ポイントで全国を 2.1 ポイント下回っている。また 北海道に比べ 0.6 ポイント下回っている。



設制	問別	集	計	結	果
----	----	---	---	---	---

			枠組み 評価の観点 問題形式 正答率(%)								区(%)		無解答率(%)		%)			
設問番号	設 問 の 概 要	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	網走市	全国との比較	北海道(公立)	全国(公立)	網走市	北海道(公立)	全国(公立)
1 (2)	振り子時計の進み方を調整する内容を選 ぶ	振り子の運動の規則性を振り子時 計の調整の仕方に適用できる		0		0			0			56. 2	-5.0	55. 9	61. 2	1.9	0.7	0.7
1 (3)	振り子時計の軸に用いる適切な金属を選 び、選んだわけを書く	熟膨張が小さい金属について, グラフを基に考察して分析した内容 を記述できる		0		0					0	57. 1	-5. 7	60. 7	62. 8	2.9	1. 2	1. 1
1(5)ア	 電磁石の働きを利用した振り子が左右に  等しく振れる導線の巻き方や乾電池のつ	電磁石の働きを利用した振り子について、試行した結果を基に自分		0		0			0			62. 3	-10. 4	70. 5	72. 7	1.3	1.0	0.9
1(6)		の考えを改善できる		0		0			0			61.7	-4.5	64.6	66. 2	1.0	1. 1	1.0
2(1)	メダカのめすとおすを見分けるための観察する部分を選ぶ	メダカの雌雄を見分ける方法を理 解している	0					0	0			64.3	-13. 7	74. 9	78. 0	0.0	0.4	0.3
3 (2)	水の温まり方の予想を基に、温度計が示す温度が高くなる順番を選ぶ	予想が一致した場合に得られる結 果を見通して実験を構想できる		0		0			0			48. 7	-5.3	52.3	54. 0	0.3	0.7	0.7
3 (6)	水の温度と砂糖が水に溶ける量との関係 のグラフから、水の温度が下がったとき に出てくる砂糖の量を選び、選んだわけ を書く	析出する砂糖の量について分析するために、グラフを基に考察し、 その内容を記述できる		0		0					0	24. 0	-4.9	24. 3	28. 9	8.8	6. 4	5. 7
4(1)	方位についての情報から, 観察している 方位を選ぶ	方位を判断するために、観察した 事実と関係付けながら情報を考察 して分析できる		0		0			0			35. 1	-5.9	36. 6	41.0	1.3	2. 4	2. 0
4 (2)	夕方にみられる月の形と場所を選ぶ	月は1日のうち時刻によって形は 変わらないが、位置が変わること を理解している	0					0	0			51.9	-4. 2	52. 6	56. 1	1.3	2. 4	2. 0
4 (4)	観察した星座や雲の動きを選ぶ	星座や雲の動きについて、観察記 録を基に考察して分析できる		0		0			0			59. 4	-5.6	62.6	65. 0	3.2	3. 4	3.0

#### 【小学校理科のポイント】

#### ■課題■

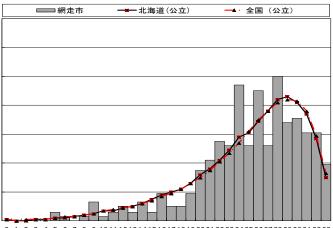
- ▲ 1(3) 熱膨張が小さい 金属について、グラフを 基に考察して分析した内 容を記述できる
- ▲ 1(5)ア電磁石の働きを 利用した振り子が左右に等 しく振れる導線の巻き方や 乾電池のつなぎ方につい て、当てはまるものを選ぶ
- ▲ 2 (1) メダカの雌雄を見 分ける方法を理解している

- ◆事実と解釈したことを示して判断の根拠や理由を説明できるようにする
- ◎考察したことや判断した根拠や理由を説明する際には、観察、実験の結果を基に事実と解釈の両方を示す必要があることを理解することが大切である。
- ◆コイルを作成する際の条件として導線の長さに着目できるようにする
- ◎導線の異なる電磁石の強さを比較する際には、コイルに使う導線の長さや乾電池の数など巻き数以外をそろえ、条件を制御する必要性を捉えることが大切である。
- ◆目的意識を基にした観察の視点をもって魚の雌雄を見分けることができるようにする
- ◎観察を通し、ひれなどの形状の違う魚の存在に気付き、形状の違いにより雌雄を見分けられることを捉えることが大切である。

## O 中学校国語A

<u> </u>			
【国語A】	平均 正答率	平均正答数 (33問中)	12%
網走市	76. 0	25.1問	10%
北海道	75. 8	25. 0問	89
全 国	75. 8	25. 0問	

国語 A の平均正答率は 76.0 ポイントで、全 国を 0.2 ポイント上回っている。また、北 海道を 0.2 ポイント上回っている。



#### 設問別集計結果

			1	評価	<b>の</b>	観点		問題	題形	:式		正答	率(%)		無角	解答率(	%)
設問番号	設 間 の 概 要	出題の趣旨	語へ	話す・聞く能力	<	む 能	語	選択式	答	記龙式	網走市	全国との比較	北海道(公立)	全国(公立)	網走市	北海道(公立)	全国(公立)
1 =	「成否」という言葉を、聞いて分かりやすい表現に 直す	聞き手を意識し、分かりやす い語句を選択して話す		0					0		64. 2	-0.8	65.3	65. 0	12. 9	12.6	12.0
3 =	一人も返事をしたものがなかった理由とし て適切なものを選択する	登場人物の心情や行動に注意 して読み、内容を理解する				0		0			88. 4	-0.3	88.2	88. 7	0.0	0.2	0.2
4-	棒グラフの 部の変化の内容を適切に書く	伝えたい事実を明確に書く			0				0		65. 5	-2.1	66.5	67. 6	4.8	4.7	4. 2
5 —	「なぜ、排水管はS字形になっているのか。」という問いに対する答えとして適切なものを選択する	文章から適切な情報を得て, 考えをまとめる				0		0			92. 9	-0.7	93. 1	93. 6	0.0	0.2	0. 2
	文章について説明したものとして適切なものを選択 する	表現の特徴を捉える				0		0			86. 5	-0.6	86.6	87. 1	0.3	0.4	0.4
7 —	二つの回答案の構成の違いを説明したものとして適 切なものを選択する	伝えたい事柄が明確になるよ うに文章の構成を考える			0			0			69. 4	-1. 2	71.8	70.6	0.3	0.5	0.7
	要望を適切に捉え、回答案の冒頭に一文を 加える	伝えたい事柄が相手に効果的 に伝わるように書く			0				0		70.6	4. 2	69.7	66. 4	7.7	8.2	8. 6
	インタビューをする際の質問の意図として 適切なものを選択する	必要に応じて質問しながら聞		0				0			84. 5	-0.1	84.5	84. 6	0.3	0.5	0.6
8 =	意図に合った質問として適切なものを選択する	き取る		0				0			71.0	-5. 1	76.4	76. 1	0.6	0.6	0.7
9-3	漢字を書く( <u>アマ</u> ったお金を貯金する)	文脈に即して漢字を正しく書					0		0		56.8	-14.1	67.4	70.9	21. 9	18.6	15.9
9三ア	適切な語句を選択する(将来は、 <u>気象</u> 予報士になり たい)						0	0			97. 7	0.1	97.8	97. 6	0.3	0.4	0.5
9≡イ	適切な語句を選択する(彼がこの討論の口火を切っ	語句の意味を理解し、文脈の					0	0			53. 2	-2.3	57.5	55. 5	0.3	0.7	0.9
3 _ /	適切な敬語を選択する(私が先生のお宅に <u>参りま</u>	中で適切に使う					0	0			86. 1	2. 0	82.8	84. 1	0.3	0.6	0.7
9 三 ェ	適切な語句を選択する(彼女は、学級の <u>縁</u> の下の力 持ちと言える存在だ)						0	0			65. 5	-5. 3	66.2	70.8	0.6	0.7	0.8
	手紙の後付けの直し方とその理由として適切なもの を選択する	手紙の書き方を理解して書く					0	0			49.0	-9. 2	56.4	58. 2	2. 9	1.2	1.2

14%

#### 【中学校国語Aのポイント】

### ■課題■

▲ 9-3 漢字を書く~あ まった(余った)お金を 貯金する

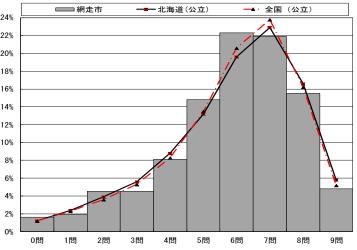
▲ 9 六 手紙の後付けの直 し方とその理由として適切 なものを選択する

- ◎漢字の字形や画数、読みや意味などの基本的な事項を確実に指導することが 大切である。
- ◆手紙の基本的な形式に込められた意味を理解する
- ◎手紙を書く際には、伝える相手の立場焼き用い配慮し、手紙の基本的な形式を 理解して書くように指導することが大切である。

## O 中学校国語B

【国語B】	平均 正答率	平均正答数 (9問中)
網走市	65. 1	5. 9問
北海道	65. 7	5. 9問
全 国	65. 8	5. 9問

国語Bの平均正答率は65.1ポイントで、全 8% 国を 0.7 ポイント下回っている。また、北 海道に比べ 0.6 ポイント下回っている。



#### 設問別集計結果

			į	評価	う の i	観点		問題	題形	式		正答單	区(%)		無角	解答率(	(%)
設問番号	設問の概要	出題の趣旨	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	網走市	全国との比較	北海道(公立)	全国(公立)	網走市	北海道(公立)	全国(公立)
	ウェブページの文章の内容につい て述べた文の空欄に当てはまる言 葉として適切なものを選択する	目的に応じて文章を要約 する				0		0			80.6	-2.0	80. 9	82. 6	0.0	0.3	0.3
2=	雑誌の記事に書かれていることと して適切なものを選択する	文章の中心的な部分と付加的な部分などを読み分け、要旨を捉える				0		0			63. 5	-4.3	66. 5	67.8	0.0	0.3	0.3
2 ≡	資料を参考にして2020年の日本の社会を予想し、その社会にどのように関わっていきたいか、自分の考えを書く	複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを 具体的に書く	0		0	0				0	18. 1	-4. 9	23. 4	23. 0	8. 1	5. 2	3. 7
3-	「お泣きなさるな」という翻訳の 効果として適切なものを選択する	表現の工夫について自分				0		0			88. 4	-0.2	88. 1	88. 6	0.3	0. 5	0.5
3 =	「あたりは良かった。」の説 明として適切なものを選択する	の考えをもつ				0		0			81.6	-1.0	81. 4	82. 6	0.3	0.6	0.7
3 ≡	文章の最後の一文があった方がよいかどうかについて、話の展開を取り上げて自分の考えを書く	文章の構成や展開などを 踏まえ、根拠を明確にし て自分の考えを書く	0		0	0				0	31.6	0.5	33. 3	31. 1	15.8	15. 7	11. 2

#### 【中学校国語Bのポイント】

## ■課題■

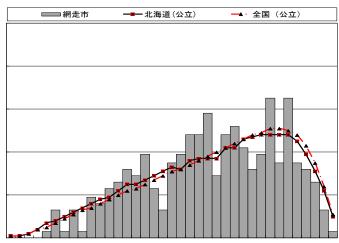
▲ 2三 複数の資料から適切な ト 情報を得て、自分の考えを具 体的に書く

- ◆<u>多様な情報に触れながら、自分の考えを持つ</u>
- ◎複数の資料に書かれていることを正確に理解した上で、感じたことや考えたこと を他の人に話したり、文章に書いたりして、新たな気付きや問題意識を明らかに することが大切である。

## O 中学校数学A

【数学A】	平均 正答率	平均正答数 (36問中)
網走市	62. 4	22. 5問
北海道	63.0	22. 7問
全 国	64. 4	23. 2問

数学Aの平均正答率は 62.4 ポイントで、全 国を 2.0 ポイント下回っている。また、北 海道に比べ 1.4 ポイント下回っている。



設問別集計結果
---------

								題形			正答率	無角	%)			
設問番号	設問の概要	出題の趣旨	への関心・	学的な見	的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	網走市	全国との比較	北海道(公立)	全国(公立)	網走市	北海道(公立)	全国(公立)
	$a$ が正の数のとき、 $a \times (-2)$ の計算の結果について、正しい記述を選ぶ	正の数と負の数の乗法について理解 している				0	0			70.6	-5. 1	74. 0	75. 7	0.0	0.3	0.3
2(1)	5x-x を計算する	一次式の減法の計算ができる			0			0		79. 7	-5.6	81. 1	85.3	1.3	1.8	1.6
2 (4)	連続する3つの整数のうち最も小さい整数を n とするとき、それらの和が中央の整数の3 倍になることを、n を用いた式で表す	文字を用いた式で数量の関係を説明 するための構想を理解している				0		0		51.9	-5. 1	53. 3	57.0	9. 7	9. 3	7. 9
4(1)	垂線の作図で利用されている図形の性質を選 ぶ	垂線の作図が図形の対称性を基に行 われていることを理解している				0	0			52. 3	-6.8	57.8	59. 1	1.0	1.2	1.0
10(1)	反比例のグラフを選ぶ	反比例のグラフが x 軸, y 軸に限りなく近づく2つのなめらかな曲線であることを理解している				0	0			53. 9	-7.8	60. 7	61. 7	1. 3	1. 3	1. 2
10(2)	比例 $y = 2x$ のグラフ上の点 A の $x$ 座標が 3 のときの $y$ 座標を求める	与えられた比例の式について、その グラフ上の点の $x$ 座標を基に $y$ 座標 を求めることができる			0			0		58. 7	-6. 2	62. 1	64. 9	8. 7	11. 2	9.8
	比例のグラフから、x の変域に対応する y の変域を求める	与えられた比例のグラフから、 $x$ の変域に対応する $y$ の変域を求めることができる			0			0		43. 9	-5. 4	48. 5	49. 3	20. 6	19. 1	17. 2
	時間と道のりの関係を表すグラフから,速さ が最も速い区間を選ぶ	時間と道のりの関係を表すグラフに ついて、グラフの傾きが速さを表す ことを理解している				0	0			44.8	-5. 1	50. 1	49. 9	1. 0	1. 4	1.3
15(1)	セットメニューの選び方の総数を求める	起こり得る場合を順序よく整理し、 場合の数を求めることができる			0			0		71. 3	-3.5	73. 7	74.8	6. 1	6.0	5. 2

8%

6%

#### 【中学校数学Aのポイント】

#### ■課題■

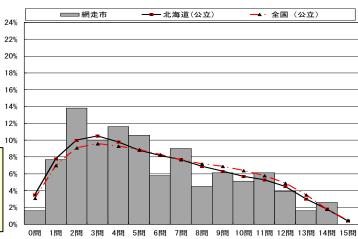
- ▲ 1(3) a が正の数のとき, a ×(-2)の計算の結果につ いて, 正しい記述を選ぶ
- ▲ 2(1) 5x-x を計算する
- ▲ 2(4) 文字を用いた式で 数量の関係を説明するため の構想を理解している
- ▲ 4(1) 垂線の作図で利用 されている図形の性質を選 ぶ

- ◆正の数と負の数の範囲で、被乗数と積の大きさの関係について理解できるようにする
- ◎被乗数と乗数の符号で場合分けし、それぞれの場合の積の符号や大小関係について調べる活動を通して、被乗数と積の大きさの関係について理解できるように指導することが大切である。
- ◆文字を用いた式で数量関係を説明するための構想を理解できるようにする
- ◎文字を用いて説明するための構想を理解し、構想に基づいて説明することができるように指導することが大切である。
- ◆見通しを持って作図したり、作図の方法を見直したりすることができるようにする
- ◎基本的な作図のもととなっている図形の対称性を捉える場面を設定し、基本的な作図において、見通しを持って作図したり、作図の方法を見直したりすることができるように指導することが大切である。

## O 中学校数学B

【数学B】	平均 正答率	平均正答数 (15問中)											
網走市	38. 3	5.8問											
北海道	39. 7	6.0問											
全 国	41.6	6. 2問											

数学Bの平均正答率は 38.3 ポイントで、全 国を 3.3 ポイント下回っている。また、北 海道に比べ 1.4 ポイント下回っている。



設問	別集計結果	0問	問	2問	3	問	4問	1 5	問	6問	7問 8問	引 9問	10問 11	問 12問	13問 1	14問 15問
			評					題形			正答	率(%)		無	(%)	
設問番号	設 の 概 要	出題の趣旨	数学への関心・意欲・態度	学的な見方や考	数学的な技能	形など	選択式	短答式	記述式	網走市	全国との比較	北海道(公立)	全国(公立)	網走市	北海道(公立)	全国(公立)
1(1)	投映距離と投映画面の高さの関係を式で表 す	与えられた情報から必要な情報を選択 し、的確に処理することができる			0			0		23. 8	-5. 5	26. 9	29. 3	19. 6	23. 3	21. 1
	映像の明るさを2倍にするための投映画面 の面積の変え方を選び、その理由を説明す ス	事象を式の意味に即して解釈し、その 結果を数学的な表現を用いて説明する ことができる		0					0	3. 9	-7.8	9. 1	11. 7	10.6	7. 9	5. 6
	連続する3つの整数の和が中央の整数の3 倍になることの説明を完成する	事柄が成り立つ理由を、構想を立てて 説明することができる		0					0	37. 6	-5. 5	39. 9	43. 1	28. 3	27. 9	24. 0
	連続する5つの整数の和について成り立つ 事柄を表現する	発展的に考え、予想した事柄を説明す ることができる		0					0	57. 2	-6. 6	60. 5	63.8	19. 6	23. 2	19. 4
4(2)	正方形ABCDを平行四辺形ABCDに変えても、AE=CFとなることの証明を完成する	発展的に考え、条件を変えた場合につ いて証明することができる		0					0	46. 0	-3. 6	46. 3	49. 6	19. 9	22. 6	18. 6
5(2)	2回目の調査の方が落とし物の状況がよくなったとは言い切れないと主張することもできる理由を、グラフを基に説明する	資料の傾向を的確に捉え、判断の理由 を数学的な表現を用いて説明すること ができる		0					0	16. 7	-6. 6	20. 9	23. 3	36. 3	34. 0	29. 7
5(3)	記名のある落とし物を1個1点,ない落とし物を1個2点として集計するとき,表彰 する学級の決め方として正しい記述を選ぶ	振り返って立てられた構想に沿って、 事象を数学的に表現し、その意味を解 釈することができる		0			0			64. 3	-3.0	65. 1	67. 3	0.3	1.5	1. 5
	中心角の大きさ x と半径の長さ y の間にある関係について, 正しい記述を選ぶ	与えられた式を基に、事象における2つの数量の関係が比例であることを判 断できる		0			0			41.8	-4. 7	47. 5	46. 5	0.3	1. 4	1. 3
6 (2)	底面になる円の半径の長さが8cm のとき、 表や式から、側面になるおうぎ形の中心角 の大きさを求める方法を説明する	与えられた表や式を用いて、問題を解 決する方法を数学的に説明することが できる		0					0	27. 3	-3.5	27. 1	30.8	25. 7	21. 5	17. 1

#### \* 評価の観点は、数量や図形に関する技能(小学校)に対応させている。

#### 【中学校数学Bのポイント】

#### ■課題■

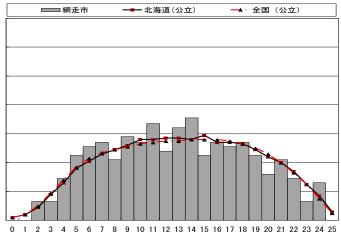
- ▲ 1(1) 投映距離と投映 画面の高さの関係を式で表 す
- ▲ 2(3) 連続する5つの整 数の和について成り立つ事 柄を表現する
- ▲ 5(2) 2回目の調査の方 が落とし物の状況がよくなったとは言い切れないと主 張することもできる理由 を、グラフを基に説明する

- ◆目的に応じて必要な情報を選択し、的確に処理することができるようにする
- ◎事象を数学的に考察する場面を取り入れ、図や票などで与えられた情報から目的に応じて必要な情報を選択し、的確に処理することができるよう指導することが大切である。
- ◆<u>事柄やその説明を基に発展的に考え、見出した事柄を数学的に表現できるようにする</u> ◎問題の条件を変えてみ抱いた事柄について、その前提と結論の両方を明確にし
  - て表現できるように指導することが大切である。(中数報告書 P114)
- ◆ 資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明できるようにする
- ◎ヒストグラムや代表地を用いて資料を捉え説明する場面を設定し、判断の理由を数学的な表現を用いて説明できるように指導することが大切である。

〇 中学校理科

	<u> </u>		_
【理科】	平均 正答率	平均正答数 (25問中)	12%
網走市	51.8	12. 9問	10%
北海道	53. 3	13. 3問	8%
全 国	53. 0	13. 3問	6%

中学校理科の平均正答率は51.8ポイントで、 全国を1.2ポイント下回っている。また、北 海道に比べ1.5ポイント下回っている。



設問	別集計結果																	
			枠組み主主主とと				主 主 評価の観点			題形	式		正答	枢(%)	無解答率(%)			
設問番号	設問の概要	出題の趣旨	して「知識」に関する問	して「活用」に関する問	然事象への関心・	学的な思考	察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	網走市	全国との比較	北海道(公立)	全国(公立)	網走市	北海道(公立)	全国(公立)
1(1) 化学式	塩化ナトリウムの化学式を選ぶ	塩化ナトリウムを化学式で表すこと ができる	0					0	0			75.3	-4. 3	80.3	79.6	0.0	0.3	0.3
1 (4)	炭酸水素ナトリウムを加熱したときの質量 の変化のグラフから、温度と化学変化の記 述として適切なものを選ぶ	グラフを分析して解釈し、化学変化 について正しく読み取ることができ る		0		0			0			68. 6	-5. 0	72. 7	73. 6	0.0	0.4	0.4
1 (5)	ムであることを特定するための対照実験を	炭酸水素ナトリウムが二酸化炭素の 発生に関係することを特定する対照 実験を計画することができる		0		0			0			47. 4	-4. 3	49. 9	51.7	0.6	0.7	0.8
3 (2)	上空と地上の気温差による降水量の違いを 調べる装置として適切なものを選ぶ	一定の時間に多くの雨が降る原因を 探る実験を計画することができる		0		0			0			35.3	-3.7	38. 0	39.0	0.0	0.8	0.8
4(1)	実験の結果から、凸レンズによる実像ができるときの、像の位置や大きさについて適切な説明を選ぶ	凸レンズによってできる像を調べる 実験の結果を分析して解釈し、規則 性を指摘することができる		0		0			0			40. 4	-3. 3	41.5	43.7	0.3	0.5	0.6
4 (2)	ヒトの「目のレンズと網膜の距離はほぼ変 わらない」という条件に合う方法を選ぶ	他者の考えた実験の方法を検討して 改善し、適切な方法を説明すること ができる		0		0			0			47. 4	-2.9	50.8	50.3	0.3	1.0	1.1
5 (2)	電磁石を動かさず、スイッチを入れたり 切ったりすると、検流計の針が振れる理由 を、「磁界」という言葉を使って説明する	技術の仕組みを示す場面において、 スイッチの入り切りによる磁界の変 化を説明することができる		0		0					0	47.8	-9. 0	54. 3	56.8	37. 5	33. 2	30. 7
7 (3)	キウイフルーツの上に置いたゼリーの崩れ 方に違いが見られたという新たな疑問か ら、適切な課題を記述する	見いだした問題を基に、適切な課題 を設定することができる		0		0					0	51.9	-5. 4	55. 3	57.3	30. 8	30. 3	27.8
8 (3)	課題に対して適切な(課題に正対した)考 察になるよう修正する	他者の考察を検討して改善し、課題 に対して適切な(課題に正対した) 考察を記述することができる		0		0					0	43. 6	-3.8	45. 9	47. 4	28. 8	28. 5	25. 5

#### 【中学校理科のポイント】

#### ■課題■

- ▲ 5(2) 電磁石を動かさ ず、スイッチを入れたり切 ったりすると、検流計の針 が振れる理由を、「磁界」と いう言葉を使って説明する
- ▲ 7 (3) キウイフルーツの 上に置いたゼリーの崩れ方 に違いが見られたという新 たな疑問から、適切な課題 を記述する

## ◎ 改善の方策 ◎

◆理科で学習したことが関係する科学技術について、科学的な概念を 使用して考えたり説明したりできるようにする

- ◎理科で学習したことが関係する科学技術について、科学的な概念を使用して考 えたり、説明したりすることは、理科を学ぶことの意義や有用性を実感する上で 大切である。
- ◆自然の事物・現象から問題を見いだし、適切に課題づくりができるよう にする
- ◎自然の事物・現象から見いだした問題を基に、適切な課題づくりができるように することは、学習意欲を高め、科学的に探究する能力の基礎と態度を育成する 上で大切である。

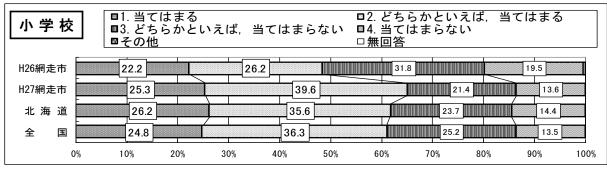
## 4. 質問紙調査 【よい傾向は青数字、改善を要する傾向は赤数字】

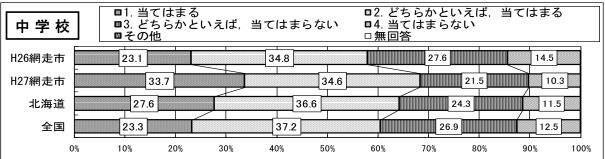
#### (1) ≪学習(国語)に対する関心・意欲・態度≫

#### 〇「国語の勉強は好きですか」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校64.9ポイント、中学校68.3ポイントで、全国と比較し小学校で3.8ポイント高く、中学校で7.8ポイント高い。

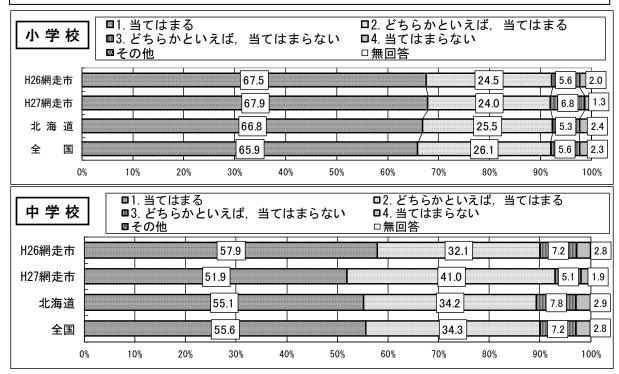
≪昨年度と比較し、小学校では16.5ポイント高く、中学校では10.4ポイント高い。





#### 〇「国語の勉強は大切だと思いますか」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校91.9ポイント、中学校92.9ポイントで、全国と比較し小学校で0.1ポイント低く、中学校で3.0ポイント高い。 ≪昨年度と比較し、小学校で0.1ポイント低く、中学校で2.9ポイント高い。≫

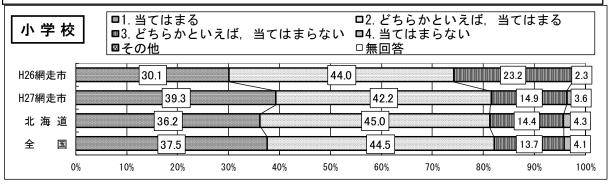


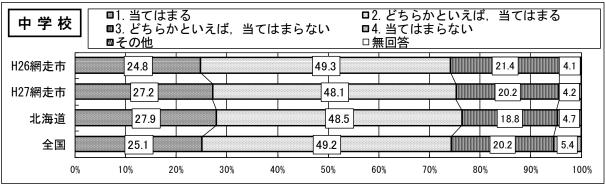
平成27年度 全国・学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 14 】

#### 〇「国語の授業の内容はよくわかりますか」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校81.5ポイント、中学校75.3ポイントで、全国と比較し小学校で<mark>0.5ポイント低く</mark>、中学校で1.0ポイント高い。

≪昨年度と比較し、小学校で7.4ポイント高く、中学校で1.2ポイント高い。≫

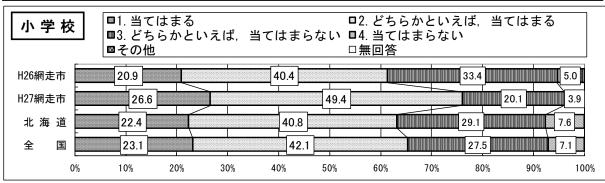


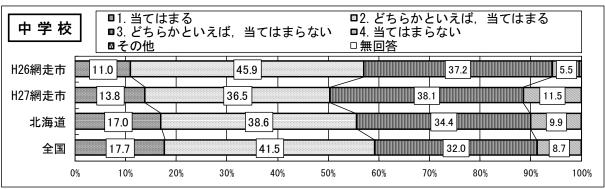


#### 〇「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり書いたりしていますか」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校76.0ポイント、中学校50.3ポイントで、全国と比較し小学校で10.8ポイント高く、中学校で8.9ポイント低い。

≪昨年度と比較し、小学校で14.7ポイント高く、中学校で6.6ポイント低い。≫



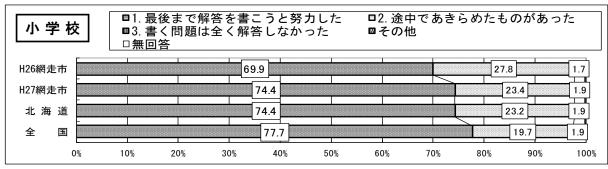


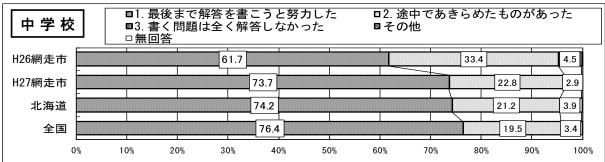
平成27年度 全国・学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 15 】

〇「今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか」

「1、最後まで解答を解こうと努力した」と回答している割合は、小学校74.4ポイント、中学校73.7ポイントで、全国と比較し小学校で3.3ポイント低く、中学校で2.7ポイント低い。

≪昨年度と比較し、小学校で4.5ポイント高く、中学校で12.0ポイント高い。≫

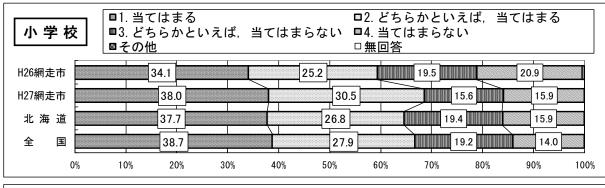


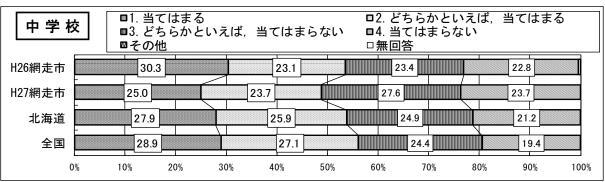


≪学習(算数・数学)に対する関心・意欲・態度≫

〇「算数・数学の勉強は好きですか」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校68.5ポイント、中学校48.7ポイントで、全国と比較し小学校で1.9ポイント高く、中学校で7.3ポイント低い。 ※ 昨年度と比較し、小学校で9.2ポイント高く、中学校で4.7ポイント低い。 ≫



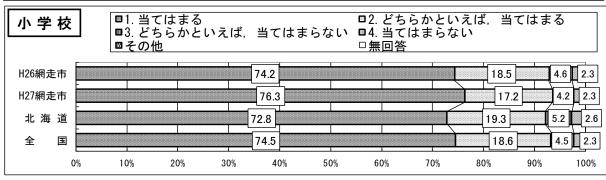


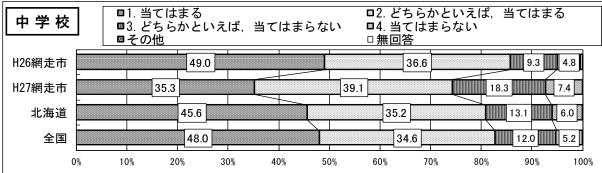
平成27年度 全国・学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 16 】

#### 〇「算数・数学の勉強は大切だと思いますか」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校93.5ポイント、中学校74.4ポイントで、全国と比較し小学校で0.4ポイント高く、中学校で8.2ポイント低い。

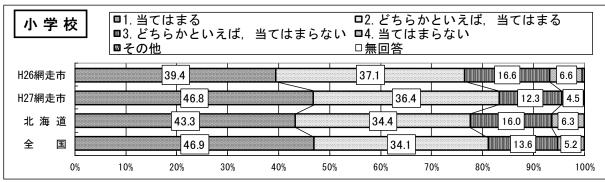
≪昨年度と比較し、小学校で0.8ポイント高く、中学校で11.2ポイント低い。
≫

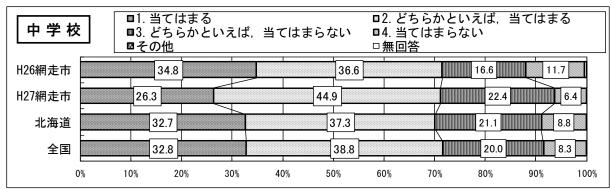




#### 〇「算数・数学の授業の内容はよくわかりますか」

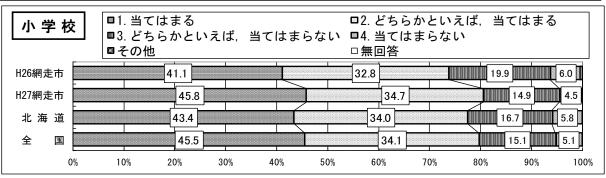
「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校83.2ポイント、中学校71.2ポイントで、全国と比較し小学校で2.2ポイント高く、中学校で0.4ポイント低い。 ≪昨年度と比較し、小学校で6.7ポイント高く、中学校で0.2ポイント低い。 ≫

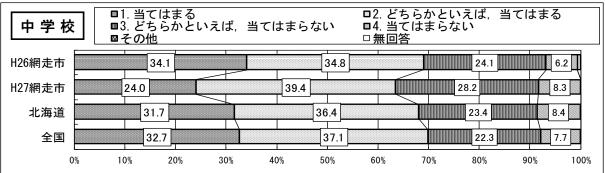




# 〇「算数・数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」

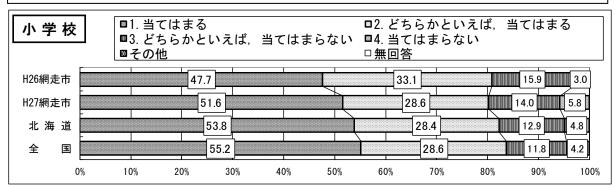
「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校80.5ポイント、中学校63.4ポイントで、全国と比較し小学校で0.9ポイント高く、中学校で6.4ポイント低い。 ≪昨年度と比較し、小学校で6.6ポイント高く、中学校で5.5ポイント低い。 ≫

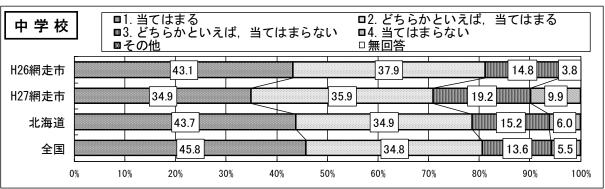




#### 〇「算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校80.2ポイント、中学校70.8ポイントで、全国と比較し小学校で3.6ポイント低く、中学校で9.8ポイント低い。
≪昨年度と比較し、小学校で0.6ポイント低く、中学校で10.2ポイント低い。≫





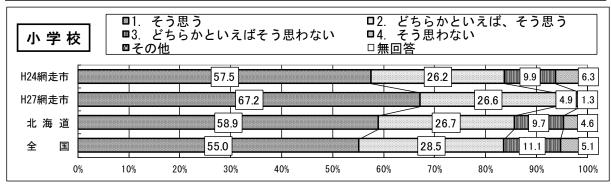
平成27年度 全国・学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 18 】

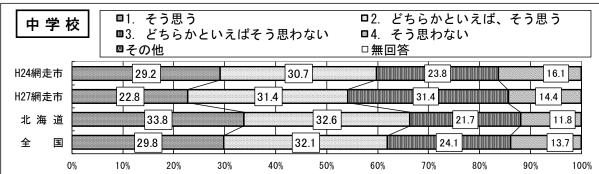
#### ≪理科に対する関心・意欲・態度≫

#### 〇「理科の勉強は好きですか」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校93.8ポイント、中学校54.2ポイントで、全国と比較し小学校で10.3ポイント高く、中学校で7.7ポイント低い。

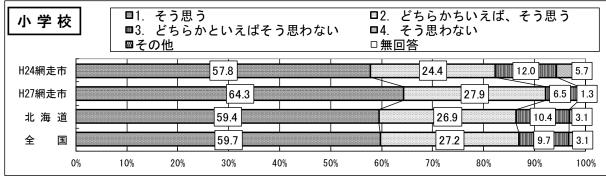
≪平成24年度と比較し、小学校で10.1ポイント高く、中学校で5.7ポイント低い。≫

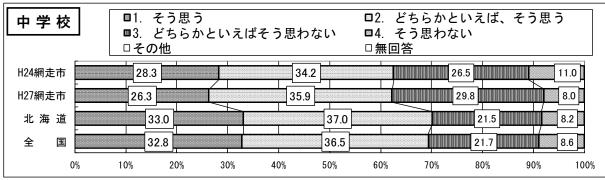




#### 〇「理科の勉強は大切だと思いますか」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校92.2ポイント、中学校62.2ポイントで、全国と比較し小学校で5.3ポイント高く、中学校で7.1ポイント低い。 ※ 平成24年度と比較し、小学校で10.0ポイント高く、中学校で0.3ポイント低い。 ≫



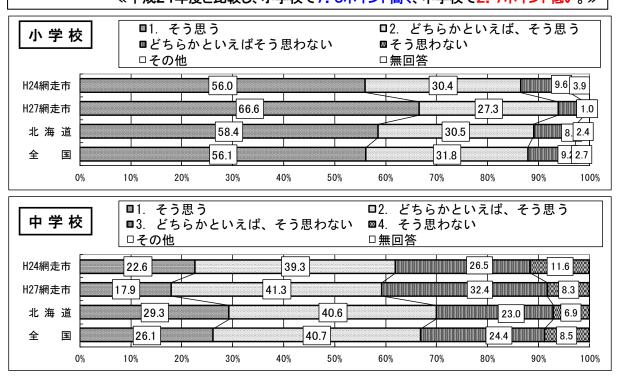


平成27年度 全国・学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 19 】

#### 〇「理科の授業の内容はよくわかりますか」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校93.9ポイント、中学校58.9ポイントで、全国と比較し小学校で6.0ポイント高く、中学校で7.6ポイント低い。

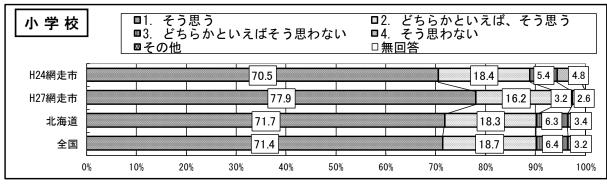
≪平成24年度と比較し、小学校で7.5ポイント高く、中学校で2.7ポイント低い。≫

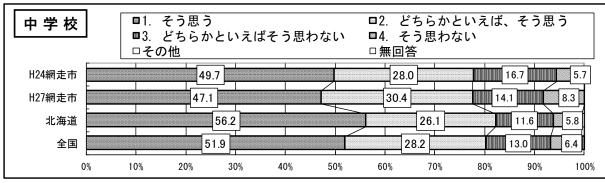


#### 〇「観察や実験を行うことは好きですか」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校94.1ポイント、中学校77.5ポイントで、全国と比較し小学校で4.0ポイント高く、中学校で2.6ポイント低い。

≪平成24年度と比較し、小学校で5.2ポイント高く、中学校で0.2ポイント低い。≫





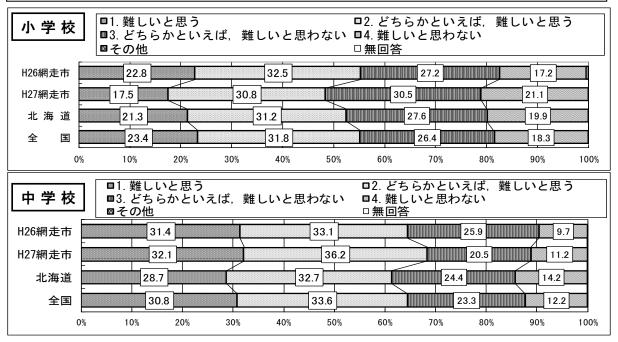
平成27年度 全国·学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 20 】

### (2) ≪学校の指導・取り組み≫

〇「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章を書いたりすることは難し いと思いますか。」

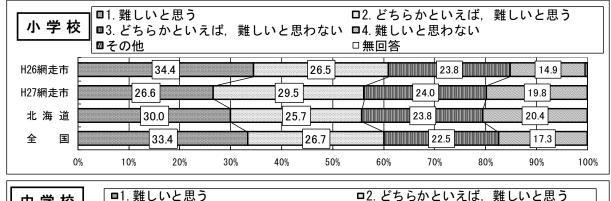
「1、難しいと思う」、「2、どちらかといえば難しいと思う」と回答している割合は、小学校48.3ポイント、中学校68.3ポイントで、全国と比較し小学校で6.9ポイント低く、中学校で3.9ポイント低い。

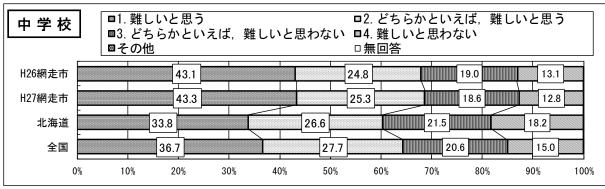
≪昨年度と比較し、小学校で7.0ポイント低く、中学校で3.9ポイント高い。≫



〇「400字詰め原稿用紙2~3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか。」

「1、難しいと思う」、「2、どちらかといえば難しいと思う」と回答している割合は、小学校56. 1ポイント、中学校68. 6ポイントで、全国と比較し小学校で4. 0ポイント低く、中学校で4. 2ポイント高い。 ≪昨年度と比較し、小学校で4. 8ポイント低く、中学校で0. 7ポイント高い。





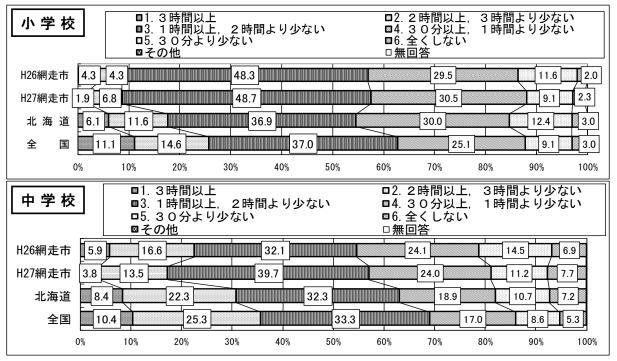
平成27年度 全国・学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 21 】

#### (3) ≪家庭での学習習慣≫

〇「学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)」

「1時間以上している」と回答している割合は、小学校57.4ポイント、中学校57.0ポイントで、全国と 比較し小学校で5.3ポイント低く、中学校で12.0ポイント低い。

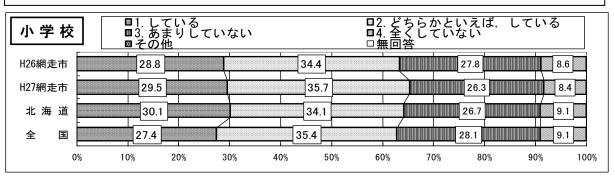
≪昨年度と比較し、小学校で0.5ポイント高く、中学校で2.4ポイント高い。≫

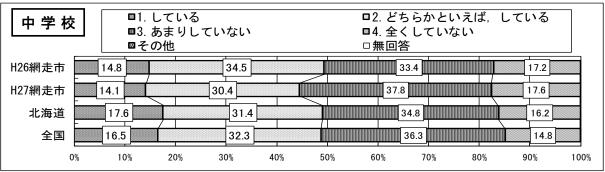


#### 〇「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」

「1、している」、「2、どちらかといえばしている」と回答している割合は、小学校65.2ポイント、中学校44.5ポイントで、全国と比較し小学校で2.4ポイント高く、中学校で4.3ポイント低い。

≪昨年度と比較し、小学校で2.0ポイント高く、中学校で4.8ポイント低い。≫



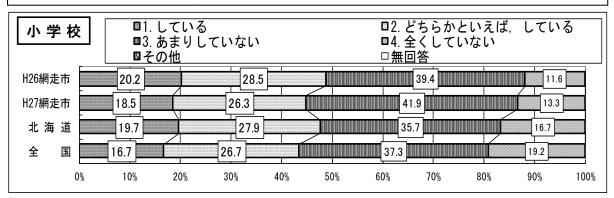


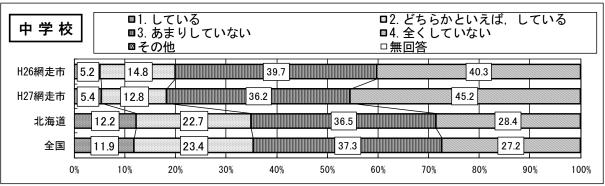
平成27年度 全国・学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 22 】

#### 〇「家で学校の授業の予習をしていますか。」

「1、している」、「2、どちらかといえばしている」と回答している割合は、小学校44.8ポイント、中学校18.2ポイントで、全国と比較し小学校で1.4ポイント高く、中学校で17.1ポイント低い。

≪昨年度と比較し、小学校で3.9ポイント低く、中学校で1.8ポイント低い。≫

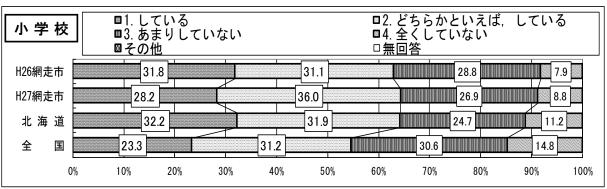


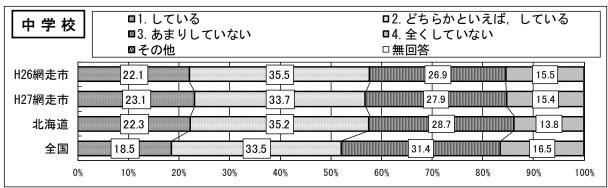


#### 〇「家で学校の授業の復習をしていますか。」

「1、している」、「2、どちらかといえばしている」と回答している割合は、小学校64.2ポイント、中学校56.8ポイントで、全国と比較し小学校で9.7ポイント高く、中学校で4.8ポイント高い。

≪昨年度と比較し、小学校で1.3ポイント高く、中学校で0.8ポイント低い。≫





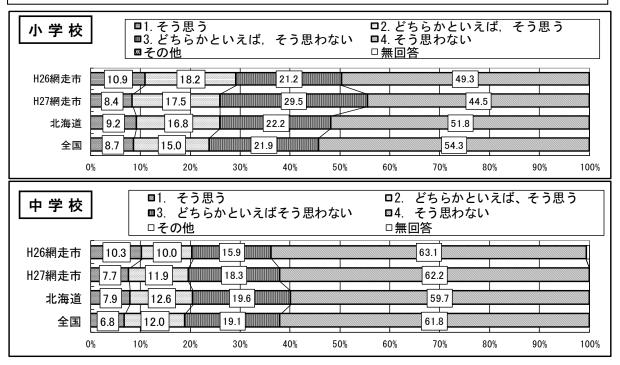
平成27年度 全国・学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 23 】

#### (4) ≪社会に対する興味関心≫

#### 〇「新聞を読んでいますか」

「1、そう思う」、「2、どちらかといえばそう思う」と回答している割合は、小学校25.9ポイント、中学校19.6ポイントで、全国と比較し小学校で2.2ポイント高く、中学校で0.8ポイント高い。

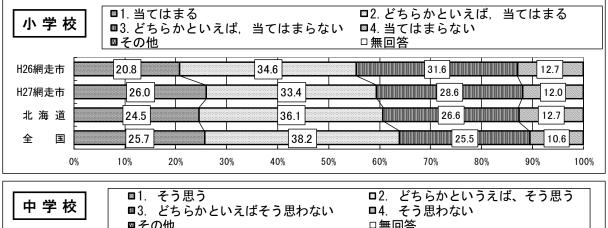
≪昨年度と比較し、小学校で3.2ポイント低く、中学校で0.7ポイント低い。≫

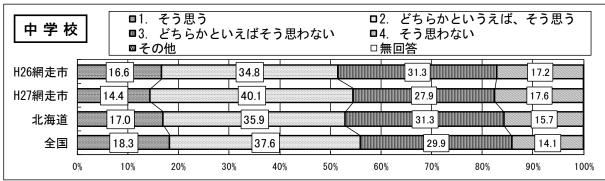


#### ○「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか」

「1、そう思う」、「2、どちらかと言えばそう思う」と回答している割合は、小学校59.4ポイント、中学校54.5ポイントで、全国と比較し小学校で4.5ポイント低く、中学校で1.4ポイント低い。

≪昨年度と比較し、小学校で4.0ポイント高く、中学校で3.1ポイント高い。≫





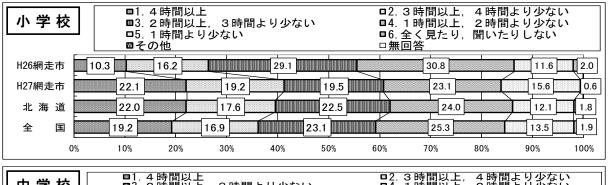
平成27年度 全国・学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 24 】

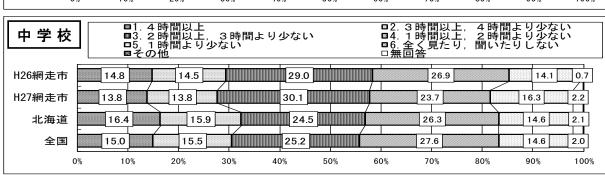
#### (5) ≪家庭での生活習慣≫

〇「普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、 聞いたりしますか(テレビゲーム除く)」

「1日当たり3時間以上見たり聞いたりしている」と回答している割合は、小学校41.3ポイント、中学校27.6ポイントで、全国と比較し小学校で4.0ポイント高く、中学校で2.9ポイント低い。

≪昨年度と比較し、小学校で14.8ポイント高く、中学校で1.7ポイント低い。≫

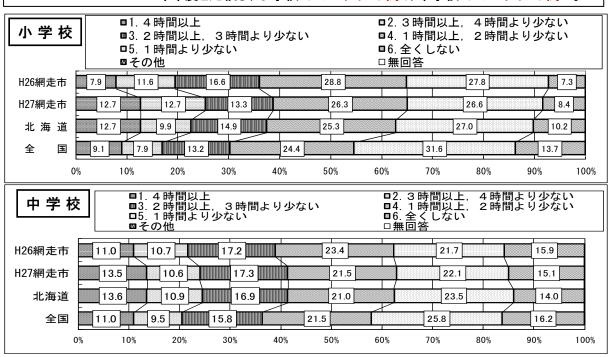




〇「普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、 携帯式のゲーム含む)をしますか。」

「1日当たり1時間以上する」と回答している割合は、小学校65.0ポイント、中学校62.9ポイントで、 全国と比較し小学校で10.4ポイント高く、中学校で5.1ポイント高い。

≪昨年度と比較し、小学校で0.1ポイント高く、中学校で0.6ポイント高い。≫



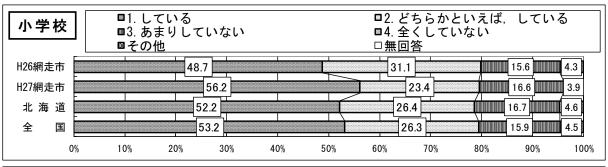
平成27年度 全国・学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 25 】

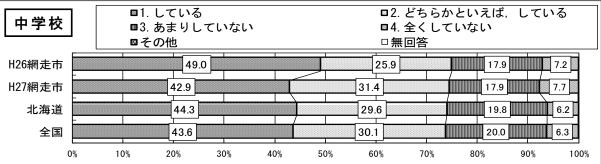
#### (6) ≪家庭でのコミュニケーション≫

#### 〇「家の人(兄弟姉妹除く)と学校での出来事について話をしていますか。」

「1、している」、「2、どちらかといえばしている」と回答している割合は、小学校79.6ポイント、中学校74.3ポイントで、全国と比較し小学校で0.1ポイント高く、中学校で0.6ポイント高い。

≪昨年度と比較し、小学校で0.2ポイント低く、中学校で0.6ポイント低い。≫

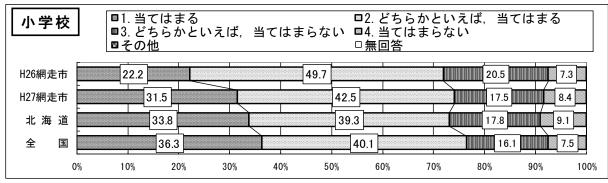


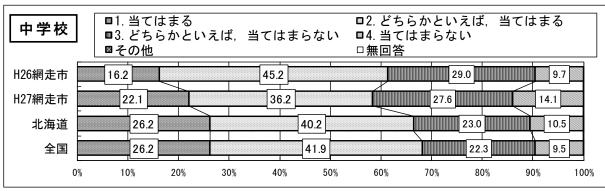


#### (7) ≪自尊感情・規範意識≫

#### 〇「自分にはよいところがあると思いますか。」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校74.0ポイント、中学校58.3ポイントで、全国と比較し小学校で2.4ポイント低く、中学校で9.8ポイント低い。 ※ 昨年度と比較し、小学校で2.1ポイント高く、中学校で3.1ポイント低い。 ≫



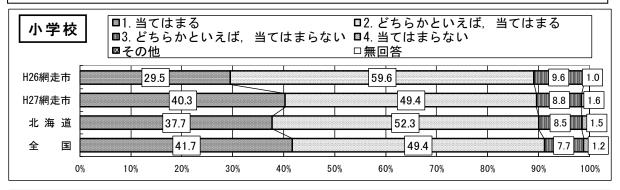


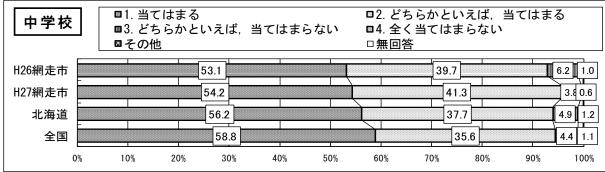
平成27年度 全国・学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 26 】

#### 〇「学校のきまり(規則)を守っていますか。」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校89.7ポイント、中学校95.5ポイントで、全国と比較し小学校で1.4ポイント低く、中学校で1.1ポイント高い。

≪昨年度と比較し、小学校で0.6ポイント高く、中学校で2.7ポイント高い。≫

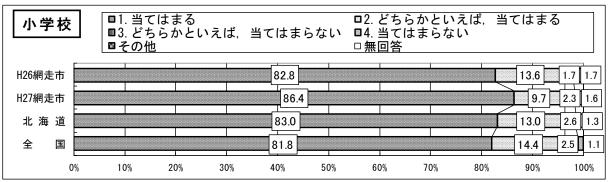


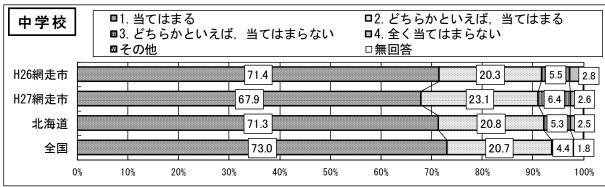


#### 〇「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校96. 1ポイント、中学校91. 0ポイントで、全国と比較し小学校で0. 1ポイント低く、中学校で2. 7ポイント低い。

≪昨年度と比較し、小学校で0. 3ポイント低く、中学校で0. 7ポイント低い。



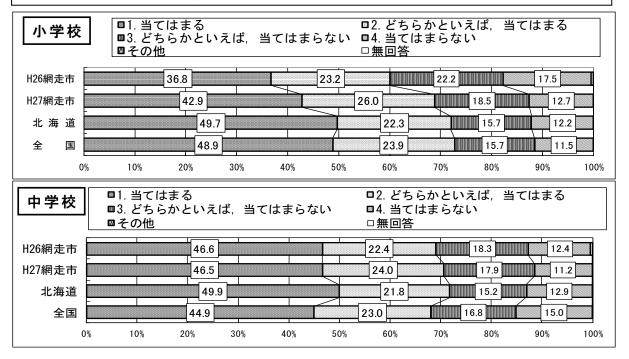


#### (8) ≪読書≫

#### 〇「読書がすきですか。」

「1、当てはまる」、「2、どちらかといえば当てはまる」と回答している割合は、小学校68.9ポイント、中学校70.5ポイントで、全国と比較し小学校で3.9ポイント低く、中学校で2.6ポイント高い。

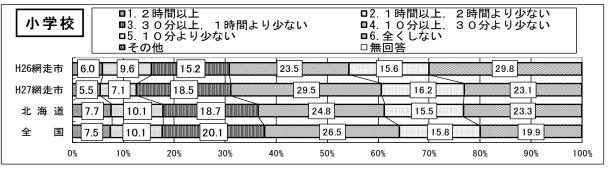
≪昨年度と比較し、小学校で8.9ポイント高く、中学校で1.5ポイント高い。≫

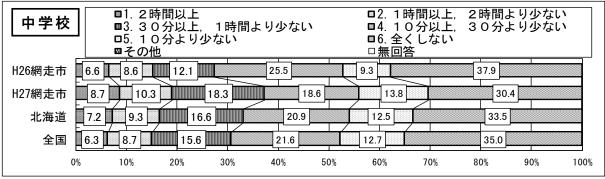


〇「学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌除く)。」

「30分以上読書をする」と回答している割合は、小学校31.1ポイント、中学校37.3ポイントで、全国 と比較し小学校で6.6ポイント低く、中学校で6.7ポイント高い。

≪昨年度と比較し、小学校で0.3ポイント高く、中学校で10.0ポイント高い。≫



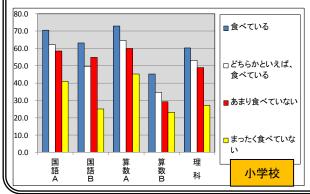


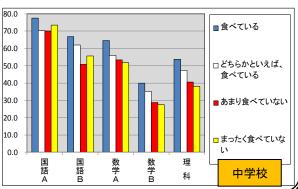
平成27年度 全国・学力学習状況調査 網走市調査結果概要 【 28 】

## 5. 質問紙調査と平均正答率の相関

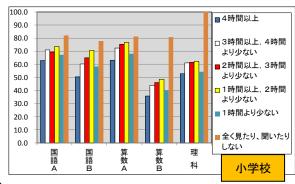
(1)「朝食を毎日食べていますか。」と正答率の相関

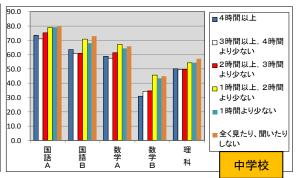
小学校、中学校とも、「食べている」「どちらかといえば、食べている」と回答している児童生徒の方が「あまり食べていない」「まったく食べていない」と回答した児童生徒に比べ、平均正答率は高い傾向にある。





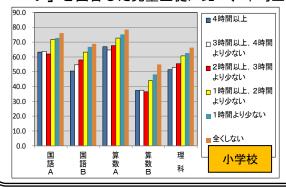
(2)「普段(月~金曜日)1日当たりどれぐらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、 聞いたりしますか(勉強のためのテレビやビデオ・DVDをみる時間、テレビゲーム 「テレビ等を視聴する時間が短い」と回答した児童生徒は、「テレビ等を視聴する時間 が長い」と回答した児童生徒に比べ、平均正答率は高い傾向にある。

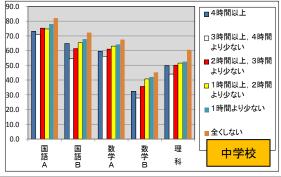




(3)「普段(月〜金曜日) 1日当たりどれぐらいの時間、テレビゲームをしますか(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む)」と正答率の相関

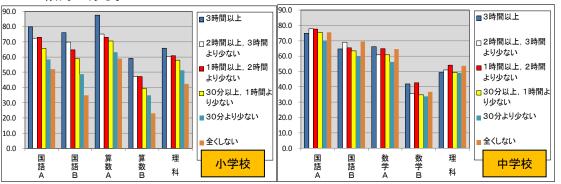
「ゲームをする時間が少ない」と回答した児童生徒の方が、「ゲームをする時間が多い」と回答した児童生徒に比べ、平均正答率は高い傾向にある。





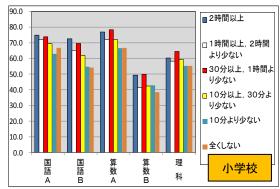
(4) 学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日) 1日当たりどれぐらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)」と正答率の相関

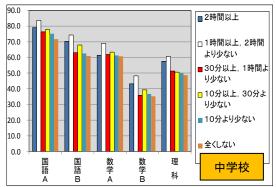
「学校の授業時間以外に勉強をする時間が多い」と回答した児童生徒の方が、「学校の授業時間以外に勉強をする時間が少ない」と回答した児童生徒に比べ、正答率は高い傾向にある。



(5) 学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日) 1日当たりどれぐらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)」と正答率の相関

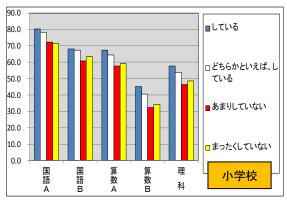
「読書をする時間が多い」と回答した児童生徒は、「読書をする時間が少ない」と解答した児童生徒に比べ、平均正答率は高い傾向にある。

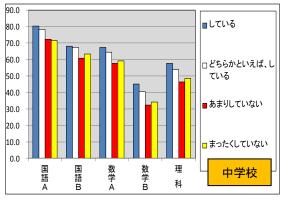




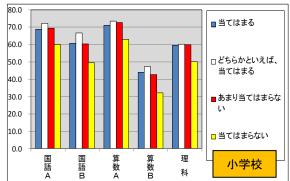
(6)「家で、学校の授業の復習をしていますか」と正答率の相関

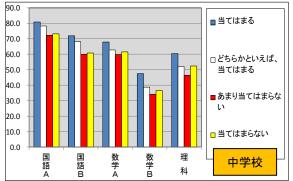
「している」「どちらかといえばしている」と回答した児童生徒は、「あまりしていない」「全くしていない」と回答した児童生徒に比べ、平均正答率は高い傾向にある。





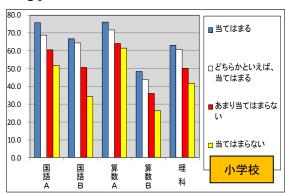
(7)「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか」と正答率の相関 「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒は、「あまりあて はまらない」「当てはまらない」と回答した児童生徒に比べ、平均正答率は高い傾向に ある。

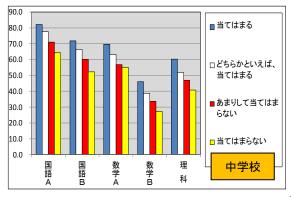




(8)「「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を整理して、調べたことを発 表するなどの学習活動に取り組んでいますか」と正答率の相関

「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒は、「あまりあて はまらない」「当てはまらない」と回答した児童生徒に比べ、平均正答率は高い傾向にあ る。





## 6. 調査での課題と改善のポイント

### 1 学校での組織的な取組〔▲調査の中での課題 ◆改善のポイント〕

#### 【学習状況調査の結果から】

- ▲教科によって差異はあるが、全国下位25%に含まれる網走市の児童生徒の割合が全国に比べ多い。逆に、上位25%に含まれる割合は少ない。(小・中学校)
- ▲「話すこと・聞くこと」の正答 率が全国に比べ低い。(小学校)

#### 【学校質問紙調査の結果から】

- ▲「書く習慣をつける授業」が行われていない。(中学校国語)
- ▲発展的な学習が行われていない。(小学校算数、中学校国語・ 数学)
- ▲計算など反復練習が行われてい る割合が少ない(小学校算数)

- ◆個々の学習の状況を把握し、少人数指導、習熟度別学習などによりきめ細かな指導を行う。
- ◆必要に応じて長期休業中、放課後などの補充学習など個別 学習を行い、基礎基本の定着を図る。
- ◆授業時間の中で、反復練習の時間を設けたり、補充・発展的な学習を設けたりすること、朝学習の時間を設定するなど、 基礎基本の定着を図るとともに、発展的な力をつける。
- ◆授業や特別活動の中で、自分の考えを深めたり広げたりさせることを意図した話し合い活動を設定する。
- ◆授業の中で、目的や相手を意識した発表の機会を意図的に 設定する。
- ◆話し方、聞き方の学習の決まりの定着を図る。
- ◆授業の中で、自分の考えを書く活動を意図的に設定するとともに、ノートの使い方など学校全体で統一する。

#### 【児童生徒質問紙調査から】

- ▲読書が好きという児童の割合が 少ない。(小学校)
- ▲授業時間以外に、普段1日当た り読書をする時間が少ない。(小 学校)
- ◆低学年から本に触れる機会が多く設定されるよう読書指導 に関わり全体計画(カリキュラム)を作成する。
- ◆朝読書など、全校一斉読書の時間を設定することにより、読 書の機会を設ける。

#### 【児童生徒質問紙調査から】

▲自分にはよいところがあると思し う児童生徒の割合が少ない (小・中学校)

#### 【児童生徒質問紙調査から】

▲ 1日当たり、1時間以上勉強す る児童生徒の割合が少ない。(中 学校)

#### 【学校質問紙調査から】

▲家庭学習の与え方について教職 員で共通理解を図っている学校 が少ない。(中学校)

- ◆道徳教育、特別活動(学校行事)やキャリア教育の充実をはかり、自尊意識の向上を図るとともに、物事をやり抜くことで達成感や満足感を味わわせる。
- ◆できた、わかった喜びを味わわせる指導の工夫を図る。
- ◆家で学校の宿題をしている児童生徒の割合が高いことから、 宿題を出すことで、基礎基本となる事項の定着を図るととも に、自ら課題も持って取り組む家庭学習を充実させる。
- ◆生活リズムチェックシートを活用するなど、1日の学習時間を 継続して記録し、意識化を図る
- ◆家庭学習の手引の定着を図り、先生方も意識をし、家庭学 習の与え方については、教職員で共通理解を図る。

#### 2 家庭での取組

#### 【児童生徒質問紙調査から】

- ▲1日当たり、1時間以上勉強 する児童生徒の割合が少な い。(小・中学校)
- ▲1日当たり、1時間以上ゲームをする児童生徒の割合が多い。(小・中学校)
- ▲1日当たり、3時間以上テレビを見る児童生徒の割合が多い。(小学校)
- ▲授業時間以外に、普段1日当 たり読書をする時間が少な い。(小学校)
- ▲地域や社会で起こっている問題 や出来事に関心がある児童生徒 の割合が少ない(小・中学校)
- ▲自分にはよいところがある と思う児童生徒の割合が少 ない(小・中学校)

#### (1)こどもの生活リズムを整えましょう

- ○生活リズムチェックシートを活用し、子どもが自ら生活を記録 する習慣化を図りましょう。
- ○朝起きる時間、夜寝る時間が不規則にならないようにしましょう。朝ごはんは、しっかり食べてきましょう。(早寝早起き朝ごはん)
- ②家庭でのルールや目安を決め、しっかり守るよう子どもと約束をしましょう。
  - ○家庭学習は、1日【小学校】学年×10分+10分、【中学校】 学年×1時間+10分を目標に取り組みましょう。
  - 〇テレビ、DVD、ビデオの視聴時間、テレビゲーム(携帯式ゲーム)の時間を少なくしましょう。
  - ○家庭で読書をする時間を設けましょう。
  - ○携帯電話(スマートフォン)、SNS、メール、インターネットなど、使用できる時間などきまりを設けましょう。
- ③家の中に、勉強ができる環境を作りましょう。
  - ○新聞やニュースを見る、地図や地球儀を身近に準備するなど、社会に興味を持たせるような準備をしましょう。
- ④学校での出来事について話を聞く時間を作りましょう。励ましや ほめることを大切にしましょう。
- ⑤地域の行事へ参加させたり、図書館、社会教育施設を積極的 に活用させたり、網走のよさにふれる時間をつくりましょう。

#### ■ 調査を開始した平成19年と比較し、次のような改善が見られます ■

- ◎1日当たり1時間以上学習する児童が増えた。(小学校)
  - H19小学校39. 1 → **H27小学校57. 4**
- ◎家で学校の宿題をしている児童生徒が増えた。
  - H19 小学校91.4 中学校75.0 → H27 小学校96.1 中学校91.6
- ◎家の人と学校での出来事について話をしている家庭が増えた。(小学校、中学校)
  - H19 | 小学校68.5 中学校59.6 → H27 | 小学校79.6 中学校74.3
- ◎毎日朝食を食べてくる児童生徒が増えた。
  - H19中学校90.0 → H27中学校92.3
- ◎毎日同じくらいの時刻に寝ている児童生徒が増えた。
  - H19 小学校68.6 中学校62.9 → H27 小学校79.8 中学校74.3
- ◎人の気持ちがわかる人間になりたいと思う児童生徒が増えた。
  - H19 小学校87. 1 中学校90. 9→ H27 小学校93. 5 中学校94. 6
- ◎人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒が増えた。
  - H19 小学校88.8 中学校88.8 → H27 学校92.6 中学校93.3

#### 3 網走市教育委員会における学力向上の方策

この方策は、これまで網走市教育委員会が取り組んできたものをさらに推進・拡充させていく ものと、新たに取り組むものです。

#### 1 教職員の高い指導力を備えるための研究・研修の充実を図ります。

- (1) 北海道立教育研究所や網走地方教育研修センター等の受講促進、先進地視察研修、公開研究会への参加、オホーツク管内教育研究団体への加入の促進を図ります。
- (2) 市内すべての学校で公開研究会を実施するとともに網走市学校教育研究実践事業により公開研究会の開催を支援します。
- (3) 教職員の授業力向上のため、北海道教育庁指導主事の学校教育指導を複数回要請し、 特設授業や研究協議の充実を図ります。
- (4) 初任段階教員研修、主幹教諭研修、体育実技研修、いじめ未然防止研修など、網走市 教育委員会主催の研修会を開催し、市内教職員の実践交流の場を設定します。
- (5)「学校力向上に関する総合実践事業」実践指定校、近隣実践校の取組を支援するとともに 近隣実践校の拡大も含め、教職員の資質の向上を図ります。

#### 2 子どもの学びを支える教育環境の整備を図ります。

- (1) 学ぶ意欲を高めるタブレット型端末や子どもにより分かりやすく伝える実物投影機など、ICT機器活用をより一層促進するとともに、ICT機器活用に関わる研修会を開催します。
- (2) 学校図書司書の複数配置や学校図書の整備など、図書館機能の充実を図ります。

#### 3 子どもたちに自ら学ぶ意欲をはぐくみ、確かな学力の定着を図ります。

- (1) 子どもたちに基礎的・基本的な確かな学力の定着を図るため、長期休業中や放課後の 補充学習の充実、少人数指導や習熟度別学習、学習支援員などにより、きめ細かな学習 の推進を図ります。
- (2) 子どもたち一人一人の理解を深めるため、学力状況を把握する標準学力検査や、学校 での適応感を把握する検査(Q-U検査、アセス、ほっと)の活用を促進します。
- (3)「網走市学力向上フォーラム」の開催や先進地視察、「網走市家庭学習の手引」作成など、 網走市学力向上推進委員会の活動を支援します。
- (4) 家庭での学習習慣確立のために、学校・家庭・地域が連携し、家庭学習の習慣化やテレビ・ゲームの時間の見直しなど、「生活リズムチェックシート」の積極的な活用を図ります。
- (5) 小学校から中学校への円滑な接続、中1ギャップ未然防止のために、中学校校区を中 心とした小中連携を推進します。

#### 4 学力の基礎となる体力向上を図ります。

(1) 心身ともに健康な子どもを育成するために、保護者、地域とともに、「早寝・早起き・朝ごはん」など望ましい生活習慣の定着、運動に慣れ親しむ機会を作るなど体力向上の 取組を推進します。

- (2) スポーツ合宿団体によるタグラグビー教室などのスポーツ教室の開催や教育長杯タグラグビー大会、網走マラソン大会など各種スポーツ大会への参加促進を図ります。
- (3) 「目標」と「振り返り」を設定すること、1時間の授業の中でできるだけ運動する時間を確保すること、互いに教え合う活動を取り入れることなど、楽しく達成感が味わえる体育の授業の充実を図ります。

#### 5 特別支援教育の充実を図ります。

- (1) 特別支援教育支援員などの人的支援の充実や関係機関との連携を図ります。
- (2) 教職員や保護者の特別支援に対する理解を深めるため、研修会の実施、教育相談体制の充実を図ります。

#### 6 思いやりを大切にし、豊かな心や地域を愛する心を育みます。

- (1) 道徳教育公開研究会実施校への助成や道徳教育研修会、教育講演会の開催など道徳教育の充実を図ります。
- (2) 地域・保護者への積極的な道徳の時間の公開と、「網走市こども会議」の開催などにより、心の教育を推進します。
- (3) 地域に対する愛着や関心を高めるために、地域を素材とした総合的な学習の時間、ふるさと教育、食育などの充実を図ります。
- (4) 「網走市読書感想文コンクール」の実施、家読(うちどく)や朝読書の充実、読み聞かせなどによる良書との出会い、市立図書館による「読書ノート」の積極的な活用により読書の充実を図ります。

#### 7 地域、保護者との連携を図り、開かれた学校づくりを目指します。

- (1) 地域、保護者に開かれた学校を目指し、「オープンスクールウィーク」の実施や「網走市学校支援地域本部事業」によるボランティアの活用、学校ホームページの作成など、 地域、保護者との連携を図ります。
- (2) 心身ともに健やかな子どもを育成するために、網走市PTA連合会と連携し、講演会、 研修会を開催します。